

ニッポンハム食の未来財団 2023 年度第一期 団体活動支援助成 完了報告書

企画活動名	「こどもアレルギー教室」(e-ラーニング)の実施
フリガナ	サカモト タツオ
申請者（代表者）氏名	坂本 龍雄
団体名（正式名称）	団体名：認定特定非営利活動法人アレルギー支援ネットワーク 申請者の役職・肩書など：理事長、北医療生活協同組合あじま診療所 所長

1. 活動結果要約

子供のころから、病気や治療内容、服薬などの目的を理解し、治療を習慣化することが早期回復につながるが、子どもが学習する機会が極めて少ないのが現状である。そこで、「こどもアレルギー教室」では、子どもにもわかるような平易な言葉で、視覚的にも楽しく説明し、自分自身でセルフケアができる知識を身に付けるけること、親子で一緒に学ぶことにより治療について共通の話題をもつこと、を目的に、2023 年 11 月 10 日から 2024 年 3 月 31 日まで、当法人の e-ラーニングシステムの増設をし、無料でオンデマンド配信した。内容は、「食物アレルギーについて学ぼう」「ぜん息について学ぼう」「アトピー性皮膚炎について学ぼう」の 3 つで、アレルギー専門医、小児アレルギーエデュケーター(看護師・栄養士)が制作し、あいち小児保健医療総合センター・センター長・アレルギー支援ネットワーク副理事長・伊藤浩明が監修をした。

広報は、全国約 50 の患者会、アレルギー専門医等に、メールや郵送で案内をするとともに、配信前に新聞社にプレスリリースを行い全国に周知を図った。

結果、全国より 224 件の申込があり、うち 子どもの数は 343 名であった。

視聴後の感想では、子ども自身が食品表示の確認の必要性や、スキンケアが不十分であることに気づけてセルフケア獲得の一助となった。また、食物アレルギーの周知については、学ぶだけでなく、親子で話す機会となり、子どもが主体となるきっかけづくりとなった。

2. 活動目的

保護者や子育てに関わる人々にとって、アレルギーに関する知識は必須であるにも関わらず、それを保障する学習機会が十分提供されていない。アレルギー疾患のある子どもやその保護者が正しい情報を得ることができないことによって、専門的な治療を受けることの必要性を認識できず、症状を悪化させたり、治療をためらったりする場合も多い。こうしたことから、本法人は、2006年に「アレルギー大学」(研修講座)を立ち上げて以来、18年にわたって専門職(栄養士・給食調理員・保育士・幼稚園教諭・保健師・助産師など)とアレルギー疾患のある子どもの保護者を対象に、アレルギーの正しい知識の普及に努めてきた。2020年以降は新型コロナウイルス感染症の拡大により、それまでの対面型の講座が開催できなくなったため、インターネット講座(オンデマンド配信)を実施している。

こうした経緯を踏まえ、本事業では、「アレルギー大学」のノウハウを生かし、全国のアレルギー疾患のある子ども(主に小学校低学年)を対象に、「インターネットこどもアレルギー教室」を無料でオンデマンド配信することを目的とした。

子どもの頃から、病気や治療内容、服薬などの目的を理解し、治療を習慣化することが早期回復に繋がるが、子どもが学習する機会が極めて少ないのが現状である。そこで、「こどもアレルギー教室」では、子どもにもわかるような平易な言葉で、視覚的にも楽しく説明し、自分自身でセルフケアができる知識をもったこどもを全国に飛躍的に増やし、課題解決につながる取り組みをした。

3. 活動方法

<実施内容及び方法>

当初の計画通りに実施することができた。

【こどもアレルギー教室の内容と講師】

監修・・・あいち小児保健医療総合センター・センター長 伊藤浩明

*食物アレルギーについて学ぼう・・・「食品表示を知ろう」(はじめて編・応用編)

講師 仲 佳代(管理栄養士 PAE/アレルギー大学講師)

上田由美(管理栄養士 PAE/アレルギー大学講師)

藤森正宏(消費生活アドバイザー/アレルギー大学講師)・・・制作アドバイザー

＊気管支ぜん息について学ぼう・・・「すごいね!できるよ!元気の習慣!」

講師 鈴木聖子(すずこどもクリニック・院長/アレルギー専門医)

＊アトピー性皮膚炎について学ぼう・・・「アトピー性皮膚炎について・スキンケア(あらい方)・
スキンケア(じぶんでクスリをぬってみよう)」

講師 舟木由乙世(あいち小児保健医療総合センター・看護師 PAE/アレルギー大学講師)

【制作スケジュール】

2023 年 7 月

こどもアレルギー教室・講師依頼と企画会議

システム会社に e-ラーニングシステム増設依頼、ホームページ制作依頼

8 月・9 月

講義資料制作

10 月

講義資料完成・ホームページアップロード

視聴アンケート作成

11 月 10 日(金)

配信開始

12 月 17 日(日)

Web こども交流会(クリスマス会)

2024 年 3 月 31 日

配信終了・検証

【実施方法】

アレルギー大学用に使用している e-ラーニングシステムを増設し、「こどもアレルギー教室」を

オンデマンド配信した。(配信/遠山、システム作成費等管理/鹿嶋)

【広報】

全国約 50 の患者会、全国のアレルギー専門医(小児科)1594 人、アレルギー大学修了生等に、メールや郵送で案内をするとともに、配信前に、新聞社等(共同通信社・朝日新聞社・中日新聞社・毎日新聞社・中国新聞社等)にプレスリリースを行い全国に周知を図った。

【配信期間】

2023 年 11 月 10 日(金)～2024 年 3 月 31 日

【効果検証】

グーグルフォームを使用して、親子に対して視聴の感想を聞き、効果の検証をした。

4. 結果及び波及効果

【視聴申込】 224 家族 こども 343 名

内訳（愛知県内 58(うち名古屋市内 22)、北海道 1、青森県 1、岩手県 8、宮城県 2、秋田県 4、茨城県 1、栃木県 6、埼玉県 8、千葉県 11、東京都 15、神奈川県 8、新潟県 1、福井県 1、石川県 2、山梨県 3、岐阜県 12、静岡県 7、三重県 4、滋賀県 1、京都府 8、大阪府 9、兵庫県 13、奈良県 4、和歌山県 2、広島県 9、徳島県 1、山口県 3、愛媛県 1、高知県 3、福岡県 5、熊本県 3、沖縄県 8、日本国外 1)

全国のアレルギー専門医(小児科)1,594 人に対し、ダイレクトメールでチラシを郵送したこともあり、全国 34 県より申し込みがあった。申し込みの動機として、「かかりつけ医からの紹介」が全体の 39.2%を占め、続いて、配布チラシ 19%、知人からの紹介や口コミが 15.5%、患者会からの案内・メールマガジン・ホームページが各 6%であった。「自分自身でセルフケアができる知識をもったこどもを全国に飛躍的に増やしたい」という当初の目的を、ある程度達成できたのではな

一方、新聞社へのプレスリリースを行い、中国新聞・中日新聞に掲載され、新聞を通じての申込は6件あった。

【アンケート結果】

① 満足度平均 こども 7.6 点 保護者 8.3 点

② 良かった動画 こども⇒食物アレルギー 保護者⇒周囲にアレルギーを伝える

③ 意見・感想(保護者)・・・食物アレルギーでは「伝える」動画について意見が多かった

*かわいいイラスト、わかりやすい言葉、最後にクイズなどいろいろ工夫されていて、こどもでも飽きずに見ることができました。(小低学年)

*アレルギーは長期戦です 治療のためには母親だけでなく 本人も理解する必要があります。でも どうやって伝えていけば良いのか分からず困っていました。今回教室を視聴した事で いいきっかけになりました。(小低学年)

*こどもと考える機会をいただけて良かったです。(小低学年)

*伝えなくちゃいけない?の章で、こどもの気持ちを知ることができてよかった。周りにアレルギーの子が少ないので、他のアレルギーっ子がどう感じた、どう思っているかが参考になった。

*「伝えなくちゃいけない?」のところについてこどもと話し合ったのですが、こども自身周りに知られることに抵抗がある様でした。でもこちらは沢山の人に知ってほしく、もしもの事があった時に助けを求めるためにも周りに知らせる事は大事な事だよ。と周

りに伝える事の大切さを初めて話し合う事ができたのでとても良い経験になりました。

④ 意見・感想(こども)・・・「表示を確認する」についての意見が多かった

＊表示を毎回見ることの必要性に気づきました。(小低学年)

＊うらをみてアレルギーのものがはいっていないかをかくにんする。(小低学年)

＊アレルギーになったら、パッケージをよくみることを知った。(小低学年)

＊おなじ物でも材料がちがうから気をつけようと思った。(小高学年)

＊商品のうらをみればなにが入っているか分かるということをあらためてしれてよかった。(小高学年)

【Web こども交流会（クリスマス会）の開催】

2023 年 12 月 17 日(日)13:00-15:00

Zoom ミーティングを利用。目的は、子ども同士の交流の機会を提供し、アレルギーの仲間がいることを知り、孤立感や不安を解消して前向きに治療に立ち向かえるようになるきっかけを作ること。

参加者・・・13 家族こども 20 人

こどもアレルギー教室講師 鈴木聖子(アレルギー専門医)

仲 佳代(管理栄養士・PAE)

上田由美(管理栄養士・PAE)

ご協力いただいた法人(賛助)会員

(株)永谷園ホールディングス・スギヤマ調剤薬局・アルファード食品(株)

中野産業(株)・(株)SN 食品研究所・アサヒグループ食品(株)

内 容・・・ホワイトソルガム「パックで蒸しパン」を使って、ご家庭でクリスマスケーキを作り、デコレーションをして見せあいっこをしたり、大好きなおやつを教えてもらったりして交流をした。

参加者アンケートより、目的はある程度達成できたと考えられた。

＊こども達の楽しそうな顔が見れてよかったです。

＊楽しそうな我が子を見れたと同時に、同じ様にアレルギーがある他の子も楽しそうにケーキを食べてるのを見て嬉しくなった。

＊食物アレルギーと闘っているお友達と実際に顔を合わせ同じ空間で同じことをしている事が貴重な体験でした。

5. 今後の活動について

アンケート結果より、

＊期間限定にしないで多くのこどもたちに見てほしい。

＊この様な機会を今後も増やしてほしいと思います。

＊これからも定期的に子どもにもわかるこの様な機会を増やしてほしいと思います。

＊子供と考える機会をいただけて良かったです。ありがとうございました。

＊なかなか親が言っても聞かないので、こういった動画で学べるのはありがたいです。

＊「緊急時の対応」について取り上げてほしい。

・症状がでるタイミングは、人それぞれ違うということ

・アレルギー症状はどの様なものがあるかこどもが分かるように説明したものがほしい。

・アナフィラキシーについて

本事業を実施した結果、当初の目標は達せられたと思うが、アンケート結果からもわかるように、こどもがアレルギーについて学べる機会は、期間限定ではなく、日常的にある方がよいと考えられる。

本助成金で、eラーニングシステムの増設はできたが、視聴は無料であるため、動画制作にかかる費用は今後も助成金を得て実施することになる。実施するならば、要望の多かった、「緊急時の対応」についてのテーマを取り上げたい。

以上

参加費
無料

2023年度

こどもアレルギー教室

きょうしつ



こどもがアレルギーのことを学んで、アレルギーへの正しい対応が実践できるようにわかりやすく楽しい動画をつくりました！！

★食物アレルギーについて学ぼう

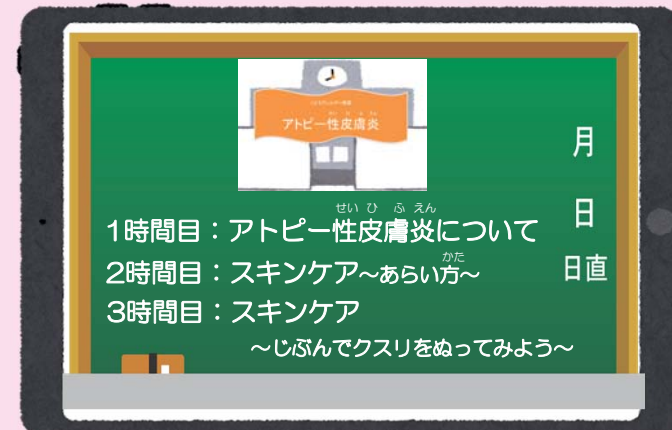
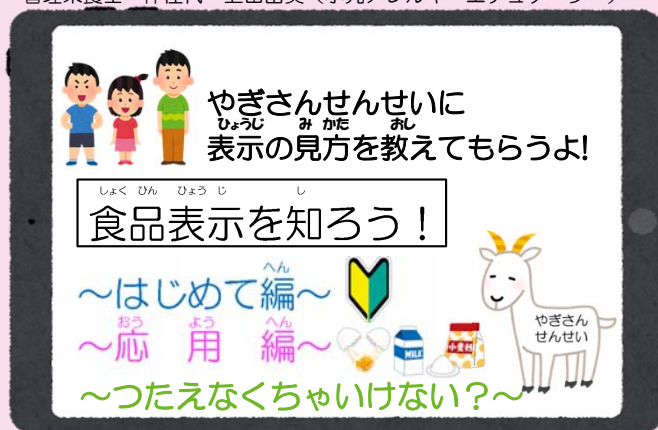
制作アドバイザー 藤森正宏（食の安全サポートオフィス）
認定NPO法人アレルギー支援ネットワーク
管理栄養士 仲佳代・上田由美（小児アレルギーエディタール）

★ぜん息について学ぼう

すすこどもクリニック
院長 鈴木聖子（アレルギー専門医）

★アトピー性皮膚炎について学ぼう

あいち小児保健医療総合センター
看護師 舟木由乙世（小児アレルギーエディタール）



監修：伊藤浩明（あいち小児保健医療総合センター センター長 兼 免疫・アレルギーセンター長/認定NPO法人アレルギー支援ネットワーク副理事長）

- ★ 配信期間 : 2023年11月 10 日（金）～2024年 3月31日（日）
- ★ 開催方法 : オンデマンド配信
- ★ 対象者 : すべてのお子様（内容は小学生低学年向け）
- ★ 申込〆切 : 2024年 3月25日（月）
- ★ 申込方法 : お申込みフォームよりお申込みください。

お申込み後、自動返信メールが届きます。自動返信メールが届かない場合は、迷惑メールフォルダをご確認後、下記お問い合わせ先まで連絡をお願いいたします。

「asn.allenet@gmail.com」からのメールが受信できるように設定をお願いします。

★ お問い合わせ先 : 認定NPO法人アレルギー支援ネットワーク

TEL 052-485-5208（10:00～17:00 土・日・祝日を除く）

お問い合わせフォーム <https://alle-net/contact>



【お申込みフォーム】

アンケートに答えてくれたお友達は
“食物アレルギーアドバイザー3級”
がもらえるよ！



<https://forms.gle/e35fFyazBqP2cwQF6>



認定NPO法人（認定特定非営利活動法人）

アレルギー支援ネットワーク

※この事業の一部は、「公益財団法人ニッポンハム食の未来財団 2023年度第一期 団体活動支援助成事業」の助成を受けています。



認定NPO法人(認定特定非営利活動法人)

アレルギー支援ネットワーク

親の交流会
こども企画

クリスマス会

♪オリジナルケーキを作ろう♪



中野産業株式会社様のご協力を頂き、
レンジでチン！してできる・栄養もアップ
「パックde蒸しパン プレミアム」
を参加される方に送ります。



カルシウムも
足してみよう！

アサヒグループ食品
株式会社様より

準備していただくもの

【パックde蒸しパン】⇒事前にお届けします

【パックde蒸しパン】作り用の水分⇒商品にある説明を読んで、ご用意ください

飾り付け材料

⇒各家庭でご用意ください(事前にご案内させていただきます)

Zoomに参加してくれた
お友達にはクリスマス
プレゼントもあるよ♡

協賛：当団体を支援して
くださる法人企業様

ゲスト：鈴木聖子先生

(すずこどもクリニック・院長/アレルギー専門医)

日時：2023年12月17日(日) 13時～15時

みんなでクッキング&試食

開催：オンライン(Zoom) ※Zoomのカメラをオンにしてご参加ください。

対象：ケーキの飾りつけができる食物アレルギー疾患をもつお子様

(お子様が小さくて上手にできないところは、保護者の方がお手伝いください)

定員：先着25家族

申し込み締切日：~~12月8日(金)~~ 定員になり次第締切

12月10日(日)

申し込み2次元コード→



株式会社永谷園
HD様より



株式会社SN食品研究所様より



アルファー食品
株式会社様より



スギヤマ調剤薬局
御器所店様より



アサヒグループ食品
株式会社様より

すず先生より
折紙のプレゼント！

